

ふれあい囲碁とは？

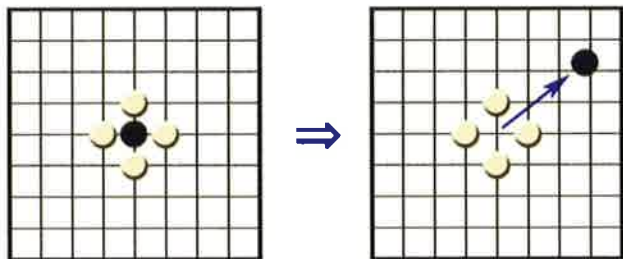
今、私たちの生きる社会は、豊かなモノに恵まれている反面、人と人との絆が失われ、多くの人々が孤独と不安の中で日々の生活を続けています。そのことが背景となり、さまざまな問題が発生しています。

人間関係をつむいでいく

「ふれあい囲碁」は、このような課題に対応するために生まれたコミュニケーション・プログラムです。

簡単なゲームを使って「ルールは1つ」

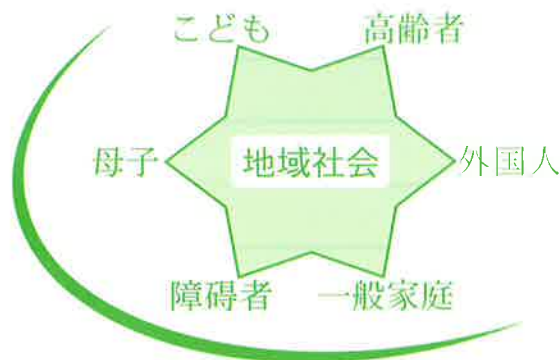
「相手の石を囲むと取れる」石取りのゲームです。



※ 図は白石が4個、黒石が1個です。実際のゲームは、1個ずつ順番に置いていきますから簡単には取れません。そこで、お互いに知恵を絞って石取りゲームを楽しみます。

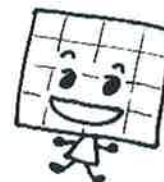
あらゆる人が「同時に参加できる」

「ふれあい囲碁」の特徴は、5歳の子どもも、認知症のお年寄りも、障がいを持った人も、外国人も、だれでもその場で楽しむことができるコミュニケーション・ゲームです。



人間関係の広がりや、心の垣根を取り払い、心を強く、また豊かにしていく効果があります。そのことを実感する現場の関係者が口伝で情報発信し、ふれあい囲碁の輪が広がっています。

「ふれあい囲碁ネットワーク大分」のイメージキャラクターです。



パンキー



ブラッキー



ホワイキー

「居心地の良い距離感」を生み出す

どんな効果があるの？

■たとえば小学校で——

友だちができずクラスになじめなかった子は、ふれあい囲碁という共通の楽しみ（非言語のコミュニケーション手段）を得ることで、それまで交流のなかった同級生と遊べるようになる。教師と児童がゲームを通して対等に向き合うことで、上下関係のプレッシャーから解放される。1年生から6年生の縦割りの交流によって、タテの人間関係が自然にできる。

■たとえば障がい者福祉施設で——

ハンデの有無にかかわらず共通の楽しみを持つことで、社会への警戒心や不安を減らし、リラックスした気持ちで健常者とかかわれるようになる。（この場合、ルール理解が進まなくても、コミュニケーション・プログラムの進行に問題はありません）

■たとえば地域のイベントで——

ふだん交流のない近所の人たちが集まり、ふれあい囲碁という共通の楽しみをきっかけにして、世代を超えた顔なじみが増え、地域が活性化する。

本会では、会員募集しています。

地域社会で世代間交流・・・



お年寄りと子どものコミュニケーション

入 会 申 込 書

平成 年 月 日

特定非営利活動法人

ふれあい囲碁ネットワーク大分 宛て

私は、特定非営利活動法人「ふれあい囲碁ネットワーク大分」の設立趣旨に賛同し、会費を添えて入会の申し込みを致します。

氏 名(法人名)

郵便番号

住 所

T E L

F A X

E m a i l

U R L

※個人情報につきましては、本会目的以外に使用しないよう事務局にて厳重に管理いたします。

事務局所在地

大分市にじが丘3丁目10-10

事務局電話・FAX

097-594-7788

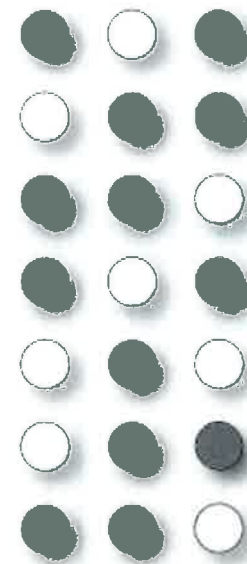
理事長


谷川 真奈美

URL : <http://fureaiigo-net.com/oita/>

人と人 心と心をつなごう

みんなで参加できる
コミュニケーション・ゲーム



 ふれあい囲碁ネットワーク大分